

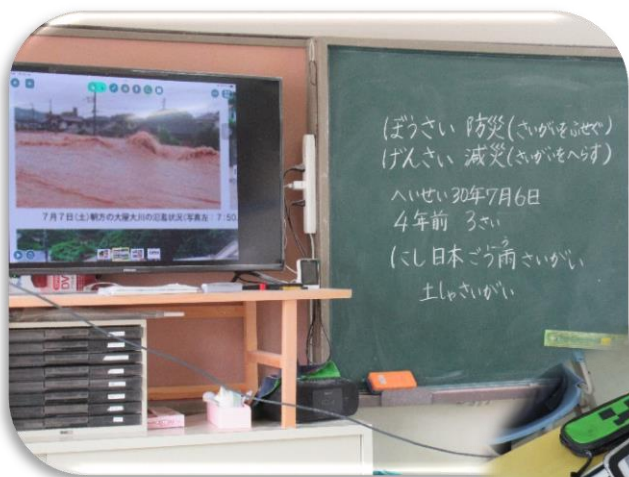
学校教育目標：学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの「三坂地っ子」の育成

## 防災授業を行いました

平成30年7月の豪雨災害において、呉市も甚大な被害を受け、多くの尊い命を失いました。7月6日、三坂地小学校では、4年前のあの日を忘れない、そしてあの日のことを思い出して学び直しをするとの思いを込めて、全校一斉に防災授業を実施しました。

私達には、あの日の記憶を風化させることなく未来へ継承し、災害の教訓として活かしていく責務があると考えています。

日頃から、子供達自身が「自分の命は自分で守る」意識を高めることができるよう指導を繰り返していますが、7月6日を一つの節目とし、子供も教職員もあの日、この呉の地で経験した豪雨災害から学ぶべきことは何であるか、自分にできることは何であるかを考える一日となりました。



土砂災害対応携帯マニュアルの確認もします。



マイタイムラインを使って、いざというときの行動確認をしたり、避難のタイミングを考えたいします。



4年生は、広島県危機管理監 みんなで減災推進課から、講師をお招きして学習しました。

